



はーと&はーと

Tokai International Association

第172号
2023年
春号

祝 30 周年：会報がリニューアルしました！



2023年5月21日(日)
令和5年度総会を開催しました

会長挨拶

会長就任にあたって



会長 築波 敬子

新会長というお話を聞いた時にはまさに“寝耳に水”の心境でした。東海市国際交流協会には発足当時から今まで長い間携わってきましたが、今ここで私がこの大役をお引き受けすることには、いろいろな面で多大な戸惑いがありました。しかし協会のためということで微力ながらお役に立てるならとこのようになった次第です。

今年度は協会設立 30 周年という節目の年になり、秋には記念行事も控えています。ここ数年間はコロ

ナの影響で思うように事業ができず、会員の皆さんも淋しい思いをされてきたのではないかと思います。幸いにも今年はその規制もほぼなくなり以前のような状態に戻れるのではないかと期待しています。皆様方のご協力を得ながらまた楽しい交流や事業を取り戻せたらと願っています。再び元気で楽しい国際交流協会にしていきたいと思います。

皆さん宜しく願いいたします。

前会長挨拶

8年間、ありがとうございました。



前会長 石田 隆城
(2015年度～2022年度)

皆さん、こんにちは！

2022 年度をもって会長の役を退かせて頂きます。会員の皆さん、事業委員長の皆さん、理事の皆さん、秘書課の皆さんをはじめとした市役所の皆さん、そして、副会長の築波さん、堀さん、桜井さん、久田さん。沢山の方々に神輿を担ぎ上げて頂き、お陰様で何とか役を全うできました。

協会は、この8年間、地域の外国人市民の支援と、外国人と日本人の両市民の交流を通し、双方が暮らしやすいまちづくりを目指してまいりました。2015年からの4年間は【模索の年】でした。従前の活動を承継しながらも少しずつ変化をしました。コロナ前の穏やかな日々でした。2020年度からは【辛抱と変化の年】でした。多くの行事を中止にする判断の難しさと苦しさがありました。また、会員の皆さんのガッカリ

した気持ちも身に沁みました。大変申し訳ありませんでした。また、来るべき時に備えて何とか役員の方々のモチベーションを保とうと苦慮し、少し無理をした2年間でした。2021年度後半からの1年半は【再始動の年】でした。長く停滞していた活動の玉を再び転がし始めるために、事業委員長さんをはじめ会員の皆さんの大きなパワーを頂きました。皆さんのお陰で、アフターコロナに向けた協会の再活性化の火種が点きました。

そして今、2023年度は【夜明けの年】になるでしょう！新会長の下で30周年も迎えます！今後とも協会への温かいご支援とご協力を賜りますようお願いを申し上げ、最後のご挨拶とさせていただきます。皆さま、本当にありがとうございました。



NPO 法人日本ウクライナ文化協会 理事長
川口・プリス・リュドミラさん

私の名前は リュドミラです。

2011年2月、私は東海市にきました。当時、東海市でウクライナ人は私と子供たちだけでした。

私がどこから来たのかと尋ねられてウクライナと答えた時、ウクライナがどこにあるのか知っている人はほとんどいませんでした。人々がウクライナはロシアの一部だと思っていた時、私は非常に悲しかったです。私の美しい国について、その都市、自然、歴史、文化について話したいと思っていました。私はウクライナについてたくさん本を読んで、私自身がウクライナについてあまり知らないこ

とに気づきました。私もまだ学ばなければなりません。

子供たちが成長して一緒に旅行できるようになったら、ウクライナ東部の美しい都市に行きたいという夢がありました。

2014年、そして2022年にロシアのウクライナ侵攻が始まってから、私は、私たちの子孫も、これらの場所の多くをもう見ることはありません。ロシアがインフラを破壊したため、人々はそれらの都市に住むことができなくなり、子供たちは学校や幼稚園に通えなくなります。花は咲かず、木は実を結ばず、畑は芽生えず、その自然を楽しむことができなくなります。戦争によって離れ離れになった家族、不自由な人々、子供と大人の涙と苦しみです。戦争は悪です。

Q 東海市国際交流協会と 繋がったきっかけ、また活動は？

ウクライナから来た息子の日本語教室への参加がきっかけで、私も「子どもと一緒に日本語教室」で日本語を習いました。外国人ネットワーク事業のスタッフや2013年からは毎年「はーと&はーと」のウクライナブースを担ってきました。

Q NPO法人日本ウクライナ文化協会設立 について

日本の皆さんにウクライナのことをもっと知って欲しい、ウクライナとの懸け橋にしたいと設立しました。当初はウクライナの文化紹介のイベント、料理教室、子どもたちへのウクライナ語学習など、大使館とも連絡を取りながら様々な活動をしてきました。

ロシアの侵攻が起こってからは東海地方への避難民の支援にとっても忙しくなりました。避難民の日本語学習、様々な行政などの手続きのサポート、生活や困りごとの相談、精神的ケア、仕事の紹介、様々なイベントの実施等・・・日々飛びまわっています。

今はウクライナへの人道的支援も行っています。ウクライナの復興を願い、これからも日本の皆さんのご支援をお願いします。



はーと&はーと

2023年2月19日(日)に東海市芸術劇場 多目的ホールにて開催。
各ブースでは外国の紹介、舞台では歌や踊りなどを披露しました。

「はーと&はーと」で司会をおこなって

喜多 正剛

司会という仕事は人生50年生きている中では初めての経験でした。私のモットーとして、何事も経験！と言うこともあり、楽しく司会業務を行うことができました。事前打ち合わせからの、本番当日は直前の変更も多数あり困惑することも多々ありましたが、皆で助け合うことにより、無事にエンディングを迎えることができたこと、本当にうれしく思います。間の空いた時間の余興などを考えて、より良い進行ができればもっともっと素晴らしいイベントにできたのかな？との反省点も含め、もし機会があれば再挑戦もしたい気持ちでいっぱいです。



ブラジルブース担当

金切メアリー

私たちはブラジルのブースを担当しました。写真を展示したり、ブラジルでポピュラーなグミを配ったり、ブラジルのグッズを販売したりしました。本イベントに参加させて頂くのは今回で3回目になります。新型コロナウイルスの蔓延により、しばらくイベントが開催出来なかったことや、今までは屋外での開催だったイベントが今回は屋内での開催になったことで、以前のように多くの方にご来場いただけるだろうかと、少し不安に思う部分もありました。ですが、当日は大変多くの方にご来場頂きました。配っていたグミがすぐになくなってしまいそうで、少し焦りました(笑)。また、舞台上は様々な国の出し物をやっており、ブースを運営しながら楽しく見させて頂きました。一挙に多くの国の文化に触れられるのはこのイベントならではの体験でした。今後も「はーと&はーと」を楽しいイベントにする一助になればと思います。ありがとうございました。



日本語教室

2023年3月5日(日)に東海市立商工センター 大会議室にて日本語学習者による日本語の「ミニスピーチ大会」を開催しました。

クイズも
大盛況!!



ミニスピーチ大会
リーダー
大賀廣子さん

Q1: ミニスピーチ大会の狙い・目標などについて
お聞かせ下さい

学習者達の“発表力、達成感 UP”を狙いました。
“自分の思いを発表して語学向上”を目標としました。

Q2: 今回の成果・満足度などお聞かせ下さい

大会の中身は満足です。発表者 17名の予定が9名に減ったのが残念です。
来日年数も違う中、“一生懸命にスピーチする姿”に感動しました。

Q3: 日本語教室の良い点・有意義な点・感動的な出来事など
お聞かせ下さい

教室に来てくれる人は友好的です。クラス毎の縦の繋がりも友好です。
“クラスが上がっても継続して来てくれる人が多い”ことがうれしかったです。

Q4: 会報を通じて会員みなさんに伝えたい事・要望など
お聞かせ下さい

紙面をカラー化して欲しい。良かった出来事や知り合いの顔などが出て、読みたくなる記事が欲しいです。イベントや委員会などの情報を掲載してほしい。
活動内容を知らない人にアピールしてほしい。パンフ・会報などを市役所窓口や企業窓口に配布してみてはいかがでしょうか。日本語教室の活動をもっと知ってほしいです。

活動 紹介

子どもと一緒に日本語教室

3月16日に「子どもと一緒に日本語教室」取材させていただきました。当日の受講者の出身国は、中国は2名、ウクライナは2名で、ボランティアは6名で、その内2名は受講者の子どもさん2名の見守り担当でした。

受講者4名に指導者4名がマンツーマンで、受講者の必要度に応じた指導をしていた。両者共とても熱心に取り組んでいて、真剣に学習する姿勢が私達にも伝わってきました。

時々、子どもさんの声が聞こえる室内は、指導者と受講者の信頼関係がとても暖かな雰囲気でした。



子育ての話など、
ボランティアと
学習者は
ママ友です

外国につながる子どもの学習支援

3月19日(日)卒業生を送る会を開催しました。
中学校を卒業した子ども達は学習支援教室も卒業しました。



今年は
4人の卒業生を
送りました

◆日本語教室 / 商工センター

毎月第1・3日曜日(14:00 ~ 16:00)

◆子どもと一緒に日本語教室 / しあわせ村

毎月第1・3木曜日(10:00 ~ 12:00)

◆外国につながる子どもの学習支援 / 商工センター

毎月第1・3日曜日(14:00 ~ 16:00) 毎月第2・4金曜日(19:00 ~ 20:30)

学習者
ボランティア
募集してます!

ここ 東海市近郊でがんばる外国人

今回は日本語教室に関わる外国人を紹介しています。

ヒマラヤ東海店 (富木島町)

本日のランチをいただきました。

カレー(オクラ、ジャガイモ、チキン入り)、ナン、サラダ、飲み物。ナンはおかわり自由。おいしいランチで満足でした。

ヒマラヤさんは東海市でカレー店を始めて13年、スタッフはネパールの方々です。スタッフの一人にお話を伺いました。彼はインドのカレー店で20年働き、2007年に日本に来て秋田で働きながら日本語を覚え、今はヒマラヤで10年カレーを作っていると流ちょうな日本語で話されました。最初に覚えた言葉は「いらっしやいませ」よく使う言葉は「ごめんなさい」。スタッフの何人かは東海市国際交流協会の日本語教室で日本語を学んだ方もいます。スタッフの子どもさんたちは当協会の学習支援クラスで学び、この4月に高校に入学する子どもさんもいます。

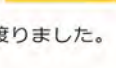


ネパール出身のヒマラヤスタッフ

「はーと&はーと」で募金頂いた金額

皆様の暖かいご支援ありがとうございました。

- トルコ南東部地震義援金 112,567円
- ◆ウクライナへの募金 42,874円
- ◆ウクライナブース物品売り上げ額 139,300円
- ◆は募金当日に「NPO 法人日本ウクライナ文化協会」へ渡りました。



在名古屋トルコ共和国総領事館へ訪問

「はーと&はーと」での義援金と各事業で集まった義援金
合計 170,000 円を届けました



オズテュルク
総領事を囲んで

行事ご案内

8月

- 第 20 回スピーチフェスティバル(11 日)
東海市内在学の小中学生による英語・日本語のスピーチ

10月

- 東海市国際交流協会設立 30 周年記念事業(22 日)
サヘル・ローズ氏による講演会ほか

11月

- インターナショナルデー(4, 5 日)
インターナショナルカフェと協会の活動紹介

その他
予定行事

- 多文化交流事業
- 市民&会員のつどい
- 国際理解講座
- ボランティア研修会
- 交流バスハイク
- 沖縄市国際交流協会との交流



会員募集中

是非、お友達も誘って一緒に活動
しませんか？

- 個人会員：2,000円
(18歳以下 1,000円)
- 外国人会員：1,000円

Event

東海市国際交流協会設立 30 周年記念

東海市内在学の小中学生のみなさまへ

第20回 スピーチフェスティバル

2023年8月11日【金】 13時～16時

応募締切 6月20日(火) 15時まで (先着順)

みんなのこと
聞かせてね！

母国以外の英語で
自分の考えを発表しよう！

テーマ
「My favorite」
「わたしの好きなこと
(押し)」

QRコードでLINEの「お友だち追加」後にご応募ください →

会場 東海市芸術劇場 多目的ホール
主催 東海市国際交流協会 協賛 東海市教育委員会

東海市国際交流協会 TEL 0562-32-5339
Tokai International Association E-mail tiaforstudents@gmail.com
http://www.medias.ne.jp/~tia/

第 20 回スピーチフェスティバル

8月11日(祝・金) 13:00～16:00
東海市芸術劇場劇場 多目的ホール

東海市内在学の小中学生による英語、日本語スピーチです。
スピーチ部門、パフォーマンス部門があります。
また、高校生以上の学生ボランティアも募集しています。
詳細はホームページをご確認ください。
参加申込、ボランティア申込みはLINE 公式のQRコードから
アクセスしてください。

今年度より紙面を刷新しました。全面カラー刷りで年4回の発行です。読みたくなる会報を目指します。乞うご期待

会報委員一同

